

会 議 録

会議の名称	第 13 回津山地域開校準備委員会		
開催日時	令和 5 年 1 月 17 日（火）		
	午後 7 時 00 分	開会	
	午後 8 時 00 分	閉会	
開催場所	津山老人福祉センター 2 階集会室		
委員出席者	大 山 豪	委員	柳津小学校 P T A 会長
	菅 原 和 彦	委員	横山小学校 P T A 会長
	熊 谷 康 成	委員長	津山中学校 P T A 会長
	林 三 治	委員	柳津小学校学校運営協議会委員
	堀 田 耕 平	委員	横山小学校学校運営協議会長
	今 野 政 雄	委員	津山中学校学校運営協議会長
	阿 部 篤 雄	副委員長	津山町行政区長会長
	阿 部 宗 幸	委員	つやま杉の子こども園保護者会副会長
	鹿 野 征 美	委員	柳津小学校長
	伊 藤 秀 樹	委員	横山小学校長
	佐 藤 順 子	委員	津山中学校長
事務局出席者	白 岩 登世司		学校再編推進室長
	千 葉 道 宏		学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西 條 文 武		学校再編推進室主査
	佐 藤 春 香		学校再編推進室主事
欠席者			
傍聴者	0 人		
議事	(1) 津山小学校の校歌について (2) 津山小学校の施設整備について (3) 専門部会等の報告事項について (4) その他		
議事	事務局	開会 午後 7 時 00 分	
	事務局	第 13 回津山地域開校準備委員会を開会する。 議事に入る。議長は、委員長にお願いする。	
	委員長	はじめに、本日の会議の会議録署名委員を指名する。 会議録署名委員は、今野政雄委員と阿部宗幸委員にお願いする。 議事 1 は「津山小学校の校歌について」である。津山小学校の校歌案については、前回の会議後に各案作成者に修正いただいたものを、12 月 23 日から 1 月 13 日まで各団体の皆さんに試聴してもらい、どちらの案とするか意見をいただいた。試聴結果と意見集計結果について、事務局に説明を求める。	
	事務局	(資料に基づき説明)	
	委員長	校歌の意見の集計結果では、A 案を選択した人が 184 人、B 案を選択した人が 56 人であった。結果を踏まえて、各委員から意見をいただきたい。	
委員	集計結果のとおり A 案が良い。		

委員	集計結果のとおり A 案で良い。
委員	集計結果のとおり A 案で良い。
委員	多くの方々に参加いただき集計された結果なので、集計結果のとおり A 案で良い。
委員	両小学校の子どもたちも A 案の方が多く、集計結果のとおり A 案で良い。
委員	集計結果に従うというかたちで良い。
委員	集計結果のとおり A 案で良い。
委員長	意見の集計結果では A 案を津山小学校の校歌にしたいという意見が多く、各委員からも、集計結果のとおり A 案とする意見が多かったので、集計結果をもとに、A 案を津山小学校の校歌に選定し、決定することとしてよろしいか。
委員	(異議なし。)
委員長	それでは、津山小学校の校歌は A 案に決定する。 次に、議事 2 は「津山小学校の施設整備について」である。事務局に説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明。)
委員長	説明のあった内容に質問等はあるか。
委員	設計内容は、資料のとおりになると考えていいのか。
事務局	最終の設計内容は次回の会議でお示しするが、ほとんど変わることはないと考えている。まだ調整中の部分もあるが、現段階のものを本日見ていただいた。
委員	設計中で、決定したわけではないと思うが、要望として、校歌の中にも津山杉とあるように、できるだけ木質化をお願いしたい。 コンピュータ室を図工室に改修するということだが、コンピュータ室はなくなっても支障はないということか。 柳津小学校の校長室は狭いと思うが、校長室を多少広くすることはでき

		ないのか。
事務局		<p>木質化については、市の内部でも指示を受けており、可能な限りということ、このような設計になっている。今後も、木質化は市内全体の学校に共通してくる部分であり、そういったところも含めて考えていきたい。</p> <p>コンピュータ室については、現在、児童生徒はタブレット型ノートパソコンを使用し、無線化となっているので不要となる。そのことから、課題であった理科室と図工室を分けるということで設計している。</p> <p>校長室の広さは現在と同じとなる。鉄骨造で、構造的なこともあり、配置は現状のままとなる。</p>
委員		校長室にある歴代の資料などはどのように保存するのか。
委員		1階の校長室だと、図面上、広さは変えられないと思う。広くするのであれば、2階、3階に校長室を移動しないと難しいと思う。
委員		職員室と校長室を隣り合わせにするのが理想だと思うが、間取りを変えられないと何ともならない。柳津小学校、横山小学校で残しておいて、校長室で飾りたい資料などもあるのではないか。
事務局		古い資料は、デジタル化なども含め対応していくように考えている。
委員		学校現場の理解を得ながら進めてほしい。
委員長		次に、議題3は「専門部会等の報告事項について」である。事務局に説明を求める。
事務局		(資料に基づき説明)
委員長		説明のあった内容に質問等はあるか。
委員		スクールバスについて、所属する団体では、子どもの体力的維持の面から、停留所を増やさず、安全なところで1カ所か2カ所とし、そこまで歩いて集合させるようにした方が良いのではないかという意見があり、自分もそのように思う。
事務局		施設整備・運営部会と教育委員会の担当課で調整中なので、意見は施設整備・運営部会に伝達する。
委員長		次に「その他」について、事務局あるか。
事務局		<p>3点ある。1点目は、校旗のデザインである。柳津小学校、横山小学校とも相談の上、津山をイメージしやすい色であり、中学校同様に町域に1校となることから、津山中学校の校旗を参考にグリーンに金糸銀糸刺繍でのデザインで決定した。</p> <p>2点目は、閉校式、開校式の日程などについてである。閉校式は3月1</p>

	<p>8日(土)で、柳津小学校は午前9時30分開式、横山小学校は午後1時30分開式となる。現在、各校と来賓等を含めて調整中であり、両校では閉校式後の閉校記念行事も計画されている。</p> <p>次に、開校式だが、4月7日(金)の午前10時00分開式となる。</p> <p>3点目は、本委員会の今後の会議についてである。津山地域開校準備委員会では、本日まで計13回の会議を開催し、校名案、学校づくりに関する意見集約、校章、校歌、校旗等について協議検討してきた。また、専門部会を設置して、各小学校、PTAの皆様にも運営や交流、PTAなどについて協議検討している。本委員会の会議は、次回を最終とし、これまでの協議検討してきた内容をまとめた報告書を作成し、承認いただいた上で、教育委員会に提出することをもって終了としたい。</p>
委員長	説明のあった内容について質問等はあるか。
委員	閉校式の日程は、他の行事と重複していないのか。
委員	つやま杉の子こども園の卒園式が3月18日の午前中にある。園のほうには、閉校式のことは伝えており、園のほうでは4月から決めているので、卒園式の日程はずらさないという話である。
委員	教育委員会と学校、園で調整はできないのか。
事務局	閉校式の日程は、市や学校の日程の調整は難しく、また市内の他の小学校の方でも行事等が立て込んでいる時期であり、この日程で進めさせていただきたい。
委員	こども園の卒園式で、来賓や保護者で重複し影響があるのはどの程度なのか。
委員	来賓はまだ決定していない。保護者で重複する方は2、3名いる。閉校式の後に、閉校事業実行委員会で感謝の会を予定している都合もある。
委員	調整できるのであれば検討したほうがいいのではないか。
事務局	式の後の記念行事のこともあるが、調整させていただく。
委員	園や学校、市の事情を確認して調整してほしい。
委員長	その他、事務局あるか。
事務局	次回の開催日について決定いただきたい。次回の会議が最終となるので、2月28日の火曜日に開催させていただきたいと考えている。
委員長	次回の会議は、2月28日の火曜日、午後7時からでよいか。
委員	(異議なし。)

委員長	議事は以上となる。事務局に、進行を戻す。
事務局	以上で、第 13 回津山地域開校準備委員会を閉会する。
事務局	閉会 午後 8 時 00 分